

令和7年度 第12回全体庁議（1月28日開催）

区分	審議・報告	案件名 (担当部)	(7) 帯広市児童会館・帯広百年記念館の今後のあり方について [生涯学習部]
----	-------	--------------	---

■ 提案・報告の趣旨

帯広市児童会館と帯広百年記念館に関する今後のあり方の検討にあたり、両施設の課題と検討の視点について整理を行ったことから、令和8年2月10日の経済文教委員会に報告するもの。

■ 提案・報告の主な内容(概要)

- 1 報告の趣旨
緑ヶ丘公園エリアビジョンに基づき、少年院跡地を含む緑ヶ丘公園エリアの魅力向上に向け、両施設のあり方の検討を進めてきた。今後、長寿命化の可能性や施設機能の検討にあたり、現在の両施設の課題と今後の施設のあり方の視点について示すもの。
- 2 両施設の役割
両施設は緑ヶ丘公園内に建設され、開館以来、公園内の公共施設と連携しながら学習機会や情報の提供を通じ、市民の学びを支援してきた。
- 3 両施設の現状と課題
 - (1) 利用状況
 - (2) 施設の課題と取り巻く状況
- 4 検討の視点
 - ・時代や社会の変化
 - ・市の財政状況と公共施設マネジメント
 - ・地域ならではの価値や強み
 - ・周辺環境とウェルビーイング
- 5 今後の主な検討事項
 - ・今後の施設整備に係る検討材料の整理
 - ・今後の施設機能の整理
 - ・施設形態、規模と整備スケジュールの整理
 - ・(建て替える場合は)具体的な建設候補地の検討
 - ・建築や管理についての公民連携の可能性などの運営手法の検討

■ 今後のスケジュール

- ・令和8年2月10日 経済文教委員会へ報告

■ 審議結果

- ・同内容で、2月10日経済文教委員会へ報告することです承された。

■ その他、指摘事項等

- ・特になし。